



テクノロジーを活用した 効率的な避難所運営の支援

地域BWAを活用したAIカメラ

アンデックス株式会社

ニューラルポケット株式会社

会社概要

商 号：アンデックス株式会社
設 立：2008年
資 本 金：600万円
代 表 者：代表取締役 三嶋 順
従 業 員：52名
所 在 地：仙台市青葉区大町1-3-2
事業内容：コンピュータソフトウェア事業
スマートフォンアプリ開発事業
Webシステム開発事業
AI・IoT事業
電気通信事業（地域BWA事業）
派遣事業・職業紹介



パートナー企業

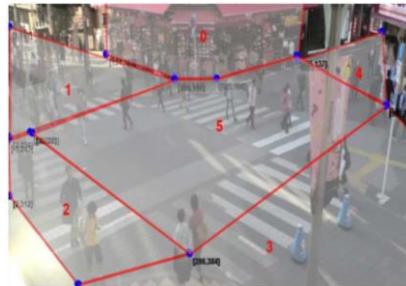
商 号：ニューラルポケット株式会社
設 立：2018年
資 本 金：1,850万円
代 表 者：代表取締役社長 重松 路威
従 業 員：38名
所 在 地：東京都千代田区有楽町1-1-2
事業内容：AIエンジニアリング事業



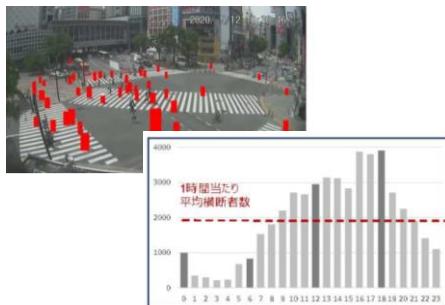
提案① 【最先端技術】

世界最先端のエッジAI解析技術による人流解析
情報発信とAI解析を一気通貫で実施可能なAIカメラ

単眼カメラでの人流・動線解析



鳥観図によるミクロ人流計測



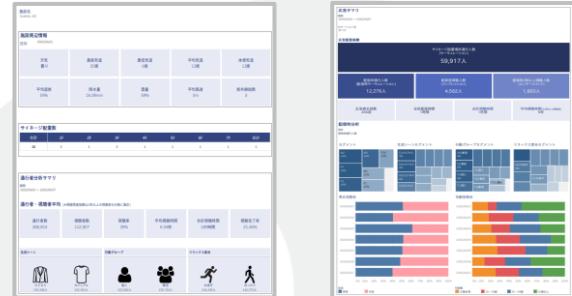
エッジAI

→ AI解析前の元データ（映像など）
→ AI解析後のメタデータ（数値）

リアルタイムでマーケティングや
セキュリティデータとして活用



映像をその場で解析するエッジAI技術
により、個人情報/プライバシーに配
慮しつつデータ集約が可能



機器内でのAI処理により、個人情報を取
得せずにデータを集約

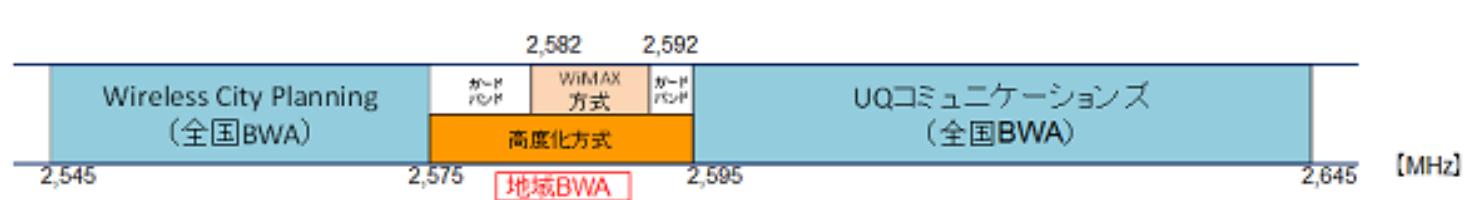
リアルタイム情報発信
による利便性向上

避難所混雑度情報のリアルタイム解析・発信や回遊時の利便性・快適性向上
避難所人数や属性データ（性別・年齢・子供等）を収集

提案② 【地域・通信】

1. 地域BWAシステムの目的

地域広帯域移動無線アクセス（地域BWA：Broadband Wireless Access）システムは、2.5GHz帯の周波数の電波を使用し、地域の公共サービスの向上やデジタル・ディバイド（条件不利地域）の解消等、地域の公共の福祉の増進に寄与することを目的とした電気通信業務用の無線システムです。



2. 地域BWAサービスの対象区域及びイメージ例

地域BWAのサービス区域は、1つの市町村の行政区域の全部又は一部、都道府県の行政区域の一部などを対象としています。地域BWAシステムは、これらの対象区域において、地域の暮らし・**防災情報の配信**、児童・高齢者見守り、学校などのネット利用、交通機関の運行情報、商店街監視カメラなどの映像伝送、条件不利地域の解消など、地域住民のためのサービスの実現を通じて、地域の公共の福祉の増進に寄与するために用られるものです。

3. 防災通信システム

アンデックス(株)は令和4年度末までに**地域BWAの500基地局を構築予定**
(令和3年度250基地局、令和4年度250基地局仮設予定)

提案② 【地域・通信】

地域防災拠点に地域BWAに対応したアクセスポイントを設置



Wi-Fi 札幌と東京で導入実績あり

提案③ 【避難所向けシステム】



災害に強い地域BWA
を活用した
避難所Wi-Fi設置

- ・各避難所と災害対策本部等への連絡手段に活用
- ・安価な通信インフラ



避難者をAIカメラで
映像解析

- ・性別・年代・人数
etc...



AIカメラによる館内
混在状況スペースの
問題把握



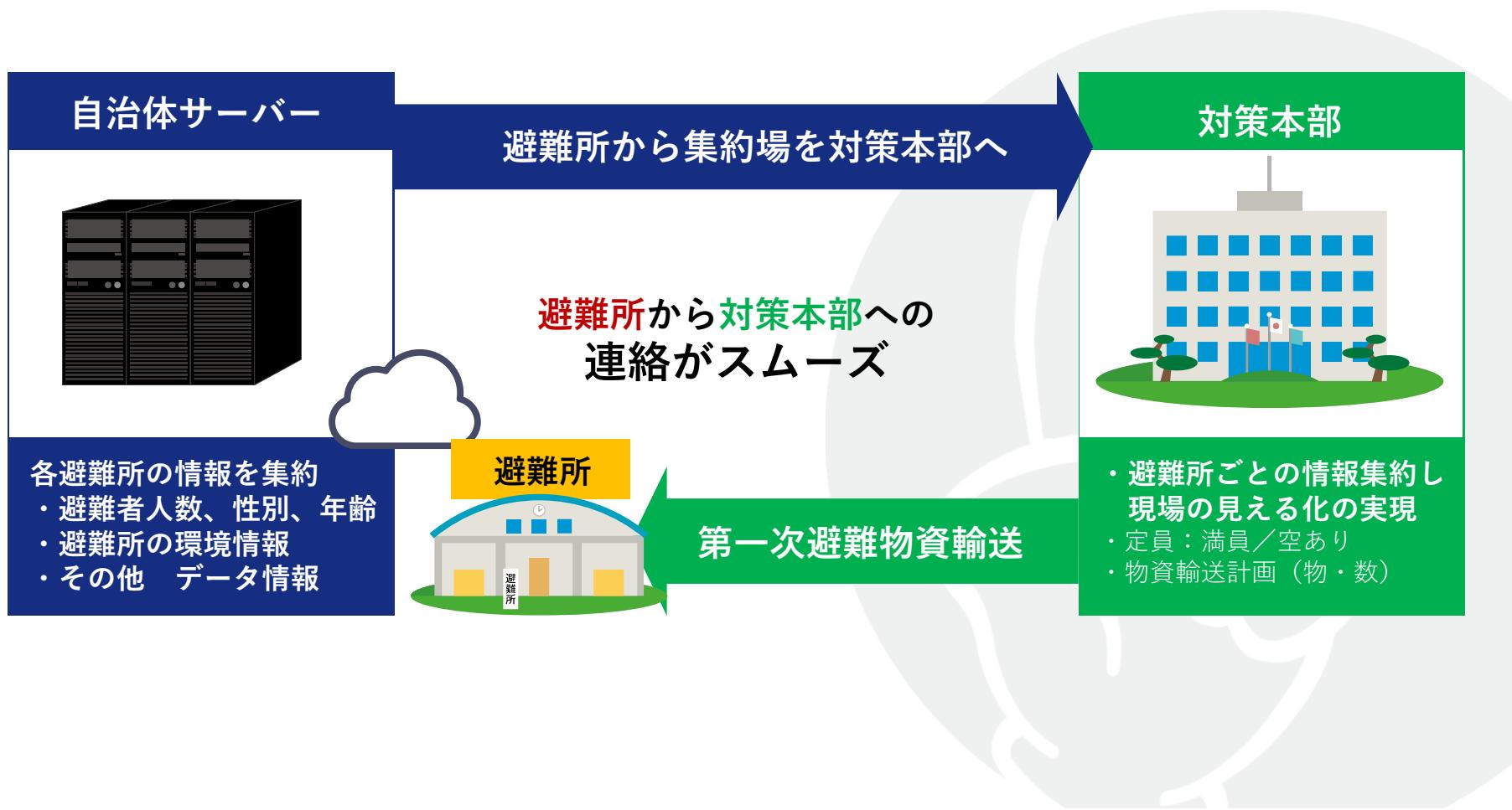
センサーによる避難所の温度、湿度、ホコリ、ウィルス、
CO2濃度、換気状況等、避難所環境の状況把握



自治体サーバーに送信



提案③ 【避難所向けシステム】





ありがとうございました。

担当者：三嶋 順

Mail : j.misima@and-ex.co.jp

アンデックス株式会社